

[07] 九州大学農学部農場研究資料表紙総括等

<https://hdl.handle.net/2324/12562>

出版情報：九州大学農学部農場研究資料. 7, 1984-10. 九州大学農学部附属農場
バージョン：
権利関係：

新 品 種 紹 介
氣 象 表

韓国野菜 —アルタリ大根とグリーンスクッシュ—

藤 枝 國 光

昭和55年3月と昭和58年5月に、韓国を訪れ野菜育種の動向や生産状況を見聞する機会に恵まれた。韓国は1970年代に奇跡と呼ばれるほどの経済成長を遂げたが、この間に野菜の消費も急伸し、最近では国民1人当たりの生産量はわが国の水準を超えているという。このような野菜の需給の活性化は種苗の素質に対する欲求を高め、育種や採種事業の振興を促し、特にアブラナ科野菜や果菜類の最近の育成種には優れたものが多い。なかでも華北小大根と節成性ニホンカボチャの育種には強い感銘を受けた。後述するように、育種経過が興味深い許りでなく、新感覚の利用仕方、適応野菜の消費拡大を図ることに成功しているからである。

早速、それらの代表品種を導入し、生態解析試験を行うとともに、わが国における流通の見通しを確かめるために、現地試作を行い、試験出荷も試みている。すでに生産、消費の両サイドから予期した評価が与えられ、ダイコン、カボチャの需要再拡大に役立つ見通しをえたので、ここに両者の来歴や性状、栽培法の概要を紹介する。

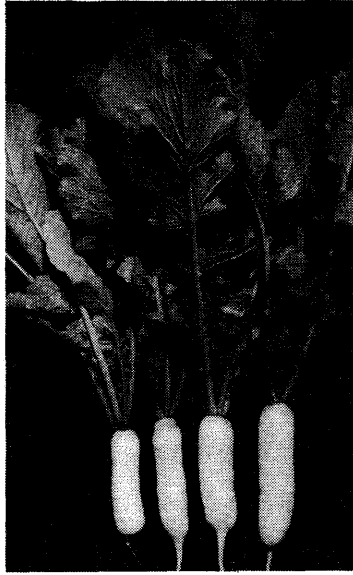
1 アルタリ大根

1) 来歴と性状

韓国に順化した華北小大根を、韓国では‘アルタリ大根’と呼んでいる。俗に中国大根(‘青長大根’‘紅心大根’など)と呼ばれている華北大根とは別のグループで、熊澤(1965)は華北小大根は古代に華北に渡来した西洋小大根の春播適応型にあたるものと推定している。華北大根より、華北小大根は小型で、抽苔がおそい。葉は厚いが毛茸が少なく軟かく、葉付きの小大根が丸ごとキムチに漬けられるし、早生で抽苔がおそく、春播栽培にも適するので、韓国では以前から重要な品種となっていた。近年になって自家不和合性や雄性不稔を利用したF₁育種が精力的に進められ、優良品種の育成が相次いでいる。

‘アルタリ大根’は晩抽性であるが、感温相の低温要求度はそれほど大きくはない。3℃の3~4週間の春化处理で充足されるので‘みの早生’と同じ程度である。しかし短日条件では感温相が充足されても花芽の発育や抽苔が著しくおくれる。早生で小大根を対象にするので、冬春期の栽培でも不時抽苔のおそれはない。低温生長性に優れ、ハウスやトンネル栽培では真冬でも播種後60日で根が十分に肥大する。モザイク病に強く、春播や秋の早播栽培にも適する。

肥大根は円筒形であるが、150~200gまで肥大させると尻太りしてその先がよくつまり、いわゆるネズミ形になる。肉質は緻密で水分が少なく、約2%の澱粉を含み、漬物一切、酢の物によく、サ



第1図 アルタリ大根

ラダもうまい。おろしはきめが細かく、辛味と甘味が調和し、日本大根では味わえない旨さがある。

しかし、‘アルタリ大根’は葉が格別に旨いし、葉にはビタミンA、Cも豊富に含まれるので、野菜としての流通は葉付き小大根（うろぬき大根）の方が有利と思われる。その栽培では、密植して葉を伸ばし、根径2～3cm、根長10cmぐらいに肥大したころ収穫する。ハウスや大型トンネルを利用し、冬はビニールで保温、夏は雨除けを行うならば、周年出荷も可能であり、都市近郊の軟弱野菜経営に適した作目である。葉・根ともども一夜漬によく、スープの具、汁の実、おひたしなどによくあう。

2) 作 型

(1) 秋播栽培（露地又は雨除け）

8月上旬～9月中旬播種，播種後35～45日で収穫する。

(2) 冬播栽培（大型トンネル又はハウス）

10月中旬～1月下旬播種，播種後40～50日で収穫する。

(3) 春播栽培（トンネル又はマルチ）

2月中旬～4月上旬播種，播種後40～50日で収穫する。

(4) 初夏播栽培（雨除け）

5月上旬～6月上旬播種，播種後30～40日で収穫する。

3) 栽培について

- (1) 圃場は水排けのよい砂壤土又は壤土がよい。ネコブセンチュウ汚染圃は作付け前に駆除しておく。
- (2) 元肥には、堆厩肥に油粕、米ぬか、骨粉などを配合し、腐熟させたものを用いる。1 a 当たり施用量はチッソ、リン酸、カリとも 1.5 kg を基準とする。
- (3) 畦面 90 cm 幅の揚げ畦を作り、条間 20 cm にして 4 列すじ播きする。本葉 1～2 葉期に 10 cm 株間に間引く。
- (4) 肥効不良の折には、本葉 4～5 葉期に液肥を追肥する。
- (5) 根径が 2.5 cm ぐらいになったら、生育の進んだものから順次収穫する。収穫した葉付き小大根は外葉を除き、小型洗浄機で根部を水洗し、調整する。

2 グリーンスクワッシュ

韓国では節成性ニホンカボチャは未熟果で収穫し、揚げ物、炒め物、汁の実などに供している。未熟な淡緑色の美しい果実を対象とすることに因んで、このグループをグリーンスクワッシュ (Green Squash) と呼ぶことにしたい。

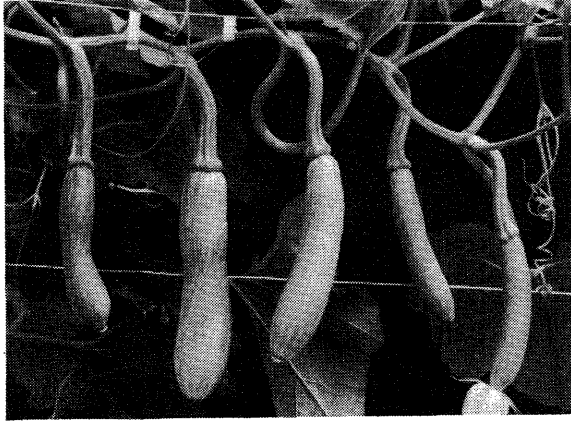
1) 来歴と性状

韓国では、以前からニホンカボチャは未熟果も食用にしていたが、ニホンカボチャは元来雌花のつきが少ないので、集約栽培には向かず、作型も分化しにくかった。同様に未熟果を利用するズッキーニ (Zucchini) は低温に強く、矮性生長し、雌花は節成りにつくので集約栽培に適する。韓国ではハウスやトンネル栽培の普及ともなって、その栽培がふえていった。しかしニホンカボチャに馴染んできた大衆は、ズッキーニの味をあまり歓迎はしなかった。

グリーンスクワッシュは、ズッキーニ (*Cucurbita pepo*) とソールタタキ (*C. moschata*) を素材にした種間交雑系統に、ソールマディ (*C. moschata*) を組み合わせて育成したニホンカボチャ型の F₁ 品種群である。

試作した品種は 3 月播で雌花節率が 50% 程度の節成性を示した。しかもその性表現は環境条件に鈍感で、抑制栽培でも節成程度はあまり低下しなかった。草勢中、小葉で節間は短く、つるばけしにくい。果実はやや尻ぶくれする円筒形で、熟果は 1.8kg 程度に肥大するが、市場出荷には果長 20 cm、果径 5～6 cm、果重 300～400 g の未熟果が適当と思われる。スライスして調理される。食味はソールマディと同様で、果皮が柔かく、ナスの肉質に似た歯ざわりでほのかな甘さがあり、ズッキーニ以上に親しみやすい。油料理や肉料理によく合うばかりでなく、酢の物のような生食にもよく、今日の日本型食生活に取り入れやすい。

グリーンスクワッシュはズッキーニの血を交じているが、性状はニホンカボチャであり、半促成栽



第2図 グリーンスクェッシュ

培や早熟栽培に適する。また節成性が安定しているため抑制栽培も成立する。性質強健、土壌病害に強く、養分富化土壌にも耐えるので、連作ハウスの作付体系に組み入れるのにも適している。ただしキュウリのように単為結果力が強くないので、虫媒が困難な条件下では人工交配などによる着果調節が必要である。ホルモン処理も効果が高いが未登録のために一般には使用できない。ミツバチ利用なども含め、省力的な着果調節法の確立が課題である。

2) 作 型

(1) 半促成栽培（ハウス）

1月中旬播種，2月中旬定植，4月上旬～7月上旬収穫

(2) トンネル早熟栽培

2月下旬播種，3月下旬定植，5月中旬～7月中旬収穫

(3) 早熟栽培（マルチ）

3月中旬播種，4月下旬定植，6月上旬～7月中旬収穫

(4) 抑制栽培（ハウス）

8月中旬播種，9月上旬定植，10月上旬～12月上旬収穫

3) 栽培について

(1) 育苗温度は昼間25℃，夜間15℃を目標に管理する。

(2) ハウス栽培は150cm畦に50cm株間に植え，立作りで親づる1本仕立てにし，斜めに誘引する。

(3) 早熟栽培は180cm畦に75cm株間に植え，親子づる2本仕立てで作る。

(4) 肥料は元肥に10a当たりチッソ12kg，リン酸15kg，カリ12kg，追肥にチッソとカリを10kgずつを基準とする。

(5) 雌花が先に咲く。初期の交配のために花粉親を早播きしておく。

昭和58年 気 象 表

福岡管区气象台

月	旬	気 温			湿 度 (平均4回)	日照時間	降 水 量
		最 高	最 低	平 均			
1	上	11.4	4.9	7.9	70	27.9	34.5
	中	8.6	2.9	5.8	61	38.1	13.0
	下	10.8	2.3	6.4	62	70.8	0.5
2	上	10.8	4.5	7.6	63	47.5	35.0
	中	8.1	1.0	4.4	58	45.8	8.5
	下	11.0	1.6	6.0	67	54.7	26.5
3	上	12.6	4.7	8.5	69	41.2	73.5
	中	12.9	5.4	9.1	69	42.9	51.0
	下	16.1	9.7	12.5	75	34.2	52.0
4	上	18.7	9.7	14.2	68	60.0	120.5
	中	19.2	12.4	15.9	83	25.5	28.5
	下	23.8	13.7	18.9	60	80.1	11.0
5	上	22.0	13.8	17.8	70	64.6	89.5
	中	24.1	14.7	19.4	66	90.3	66.0
	下	25.1	17.7	20.9	76	67.5	9.5
6	上	26.5	18.0	21.8	72	80.2	0.0
	中	25.4	18.2	21.3	81	52.4	134.5
	下	27.0	20.5	23.1	81	66.5	16.0
7	上	28.3	22.3	25.0	77	54.2	147.5
	中	28.6	21.9	25.2	79	55.3	274.0
	下	33.9	27.2	30.3	67	96.7	9.0
8	上	34.3	25.6	29.5	71	106.6	24.0
	中	31.3	25.3	27.7	76	74.9	1.0
	下	30.8	24.2	27.1	78	59.7	91.0
9	上	30.2	23.2	26.1	82	47.6	133.0
	中	29.5	21.6	25.1	75	57.5	24.5
	下	26.6	20.9	23.3	81	38.1	113.0
10	上	25.7	17.5	21.5	76	56.3	34.0
	中	23.6	16.5	19.9	72	51.7	26.5
	下	20.7	11.7	16.2	67	75.9	25.5
11	上	19.5	10.9	15.0	73	46.5	5.5
	中	15.9	8.1	11.9	65	56.8	20.5
	下	14.7	6.3	10.3	63	63.9	3.5
12	上	14.8	6.2	10.5	62	73.2	1.0
	中	11.6	4.7	7.7	58	42.2	2.5
	下	7.3	1.6	4.3	60	31.3	15.0
年	間			16.6		2078.6	1721.0